

# 税についての作文

## 名寄地方納税貯蓄組合連合会 会長賞など7人が入賞

国税庁と全国納税貯蓄組合連合会が主催する、中学生の「税についての作文」について

下川町も共催し募集を行いました。これは、将来を担う中学生の皆さんが、身近に感じた税に関する事、学校で学んだ税に関する事、テレビや新聞で知った税の話などを題材とした作文を書くことで、税についての関心を深め、正しい理解を趣旨として行われているもので、下川町からは、下川中学校3年生27人の応募があり、次の優秀作7品を選考し、表彰及び記念品の贈呈を行いました。

名寄地方納税貯蓄組合  
連合会会長賞

江口 莉都 さん

名寄税務署長賞

中山 和 さん

下川町優秀賞

高原 桃夏 さん

小林 綾 さん

中村 未 さん

河野 冬華 さん

加藤 璃音 さん



### 名寄地方納税貯蓄 組合連合会会長賞

「税金が支える  
私たちの生活」



下川中学校三年  
江口 莉都

私たちの身の周りには、税金によって支えられている「当たり前」がたくさんありますが、税金を支払ってそれによって私たちが日々暮らしているという実感がないのも事実です。でも、もし税金が無かったらどうなってしまうのかを考えます。

なる社会資本を整備することです。それらを整備するには莫大な費用が必要ですが、とても個人の単位では用意することができません。そのために税金を集めて莫大な費用を用意しているのです。つまり税金が無かったら社会資本整備も不完全なままとなり、道路が整備されないと事故が多発したり、病院が無いと病気が流行ったりするかもしれません。

他にも、警察、消防、教育といった公共サービスなど税金によって供給されているものはたくさんあります。これらも、税金が無かったら供給されないでしょう。でも、警察がいなかったら犯罪を防ぐことが難しくなり治安が悪くなりますし、消防士がいなかったら救急車を運転する人がいなくなり、すぐ病院へ行かなければならない容態の方や、自分で病院へ行くのが困難な方が困ります。また、火事が起きた際にすぐ

### お問い合わせ

税務住民課 税務収納グループ  
☎ 4-2511 内線 113 ☆ 4-251103